

Interview Recruit

100年つづくケーブルメーカーへ

四国電線は創業77年を迎えました。

100年企業に向けてみなさんと一緒に歩む先輩たちの「声」を紹介します。

Towards



Voice #04



電線製造部
網 健汰
Ami Kenta

こんな仕事をしています

私は機械オペレーターとして、電線の品質に大きく影響する「絶縁体」の製造を担当しています。

製造するときの機械の設定基準は決まっていますが、その日の気温や湿度、原材料の状態によって微調整が必要となります。一定の品質を保つためには、知識だけでは無く、経験も必要になってきます。

毎日、同じ機械を担当するだけでなく、別の設備のサポートに回ることもあります。前後の工程に関わったり、機械の癖に気づくなど新しい発見が多く、日々「ものづくり」の面白さを実感しています。

やりがいを感じることはありますか？

難しい試作品の製造に携わる時、技術部担当者から指示を受けて作るだけでなく、私たちオペレーターも含め、一緒になって最適な製造条件を模索します。みんなで製品化をめざしている時に「一体感」を感じることができ、お客様と直接やりとりすることは無い部署ではありますが、製品が完成した後、お客様から感謝の言葉をいただいたと聞くと、本当に達成感があります。製品化に貢献できた実感で、大きなやりがいを感じています。

職場の雰囲気はどうか？

電線製造部は、20～50代までの幅広い年齢層が働いていますが、とてもフレンドリーで居心地の良い職場環境です。上司や先輩たちも堅苦しい雰囲気ではないため、自分の意見を伝えやすく、自主性を大切にしてくれています。年間休日が多く、時間外労働が少ないため、趣味に時間を使え、ライフワークバランスを充実させることができます。キャンプやソフトボールなどで他部署との交流を深めています。



今後の目標はなにですか？

担当している設備に関し、より深く理解し、トラブル発生時にも的確に対処でき、指導が出来るレベルまで成長したいと思っています。同時に設備の不具合や確認ミスなどによる異常ロスのゼロ化を実現するため、作業効率の見直しや改善活動にも力を注いで、生産性を向上させていきたいと思っています。

Voice #05



電線製造部 製造管理課
谷口 若菜
Wakana Taniguchi

こんな仕事をしています

私は、製造計画のシステム入力や、資材・備品の発注・管理をおこなっています。製品の生産を円滑に流すためには、使用する資材や製造設備の条件を理解したうえで事務処理を行う必要があります。「モノの流れ」を知ることがとても重要です。また、ペーパーレス化・業務効率化を目的とした「帳票電子システム」の導入を予定しており、作業者にとって使いやすいシステムになるよう検討中で、新しい取り組みにも参加しています。

四国電線で働く魅力を教えてください

働く上で、残業がほぼないことは仕事と家庭を両立する上で非常に助かっています。四国電線は私以外にも結婚・出産を経て復帰しイキイキと活躍している女性がたくさんいます。育児休暇後も短時間勤務制度の利用も推進しており、自分に合った無理のない働き方を選択する事ができるのも大きな魅力です。上司や先輩が両立支援のために状況を理解し、寄り添ってくれる会社で、子供の体調不良により急に休む必要がある時でも「お子さん大丈夫？気にせずゆっくり休んでね。」と声をかけてくださいます。休んだ翌日も代わりに仕事を処理してくださっており、お互いに助け合う社風が浸透しています。この「お互い様」の精神が職場の中で信頼関係が深まりチームワークを高めていると思います。

やりがいを感じることはありますか？

先日、工場の1年間における改善活動の成果を報告書にまとめる仕事を任せられました。正確な情報を伝えるため、まずは工場の活動内容を理解するためヒアリングを実施。その後、専門的な内容を他部署にも理解できるように、図や写真、表を使いながら報告書を作成していきました。この課程は新しい学びが多くあり、ワクワクする経験となりました。報告書が無事に完成したとき、工場の改善努力を形に残すことができ、とてもやりがいを感じました。

今後の目標はなにですか？

子ども優先の生活ですが、これからも育児と仕事の両立をしていきたいと思っています。デジタル化で業務の簡素化を進め、より働きやすい環境をつくりつつ、キャリアアップしていきたいと思っています。



Voice #06



業務部 業務課
芳竹 高陽
Koyo Yoshitake

こんな仕事をしています

製造部より生産された製品の倉庫管理や出荷を担当しています。倉庫には日本、中国、ベトナムで製造された多種多様な製品が保管されています。その全ては在庫管理システムで一括管理されており、正確な入力と作業効率を考えた保管管理が心がけています。また、お客様が必要とする長さに電線を切断加工し、出荷する業務も主担当のひとつです。その他に、海外工場で使用する原材料を輸出する業務もあり、出荷・輸送に関する一連の業務に従事しています。

やりがいを感じることはありますか？

輸送中、製品が損傷することも少なくありません。私たちはお客様の元に損傷無く無事に荷物が届くよう梱包や積載方法を工夫しています。希望納期までに製品の品質を保って輸送できるよう、丁寧に梱包し、良いものを届けることにやりがいを感じています。お客様から電線を必要数に切断して発送して欲しいとの急な依頼がくる時もあります。即日出荷の要望に応えるのは難しいのですが、業務調整をおこない対応できたとき、お客様より感謝の言葉をいただくこともありその時はお客様の力になれたと思ひ達成感があります。

四国電線で働く魅力はなんですか？

若手でもどんだん意見を言える社風が魅力です。少し言いづらいことでも遠慮なく上司に相談できます。改善内容を提案した際も部全体で検討するなど、実現できるようサポートしてくれます。また、自社で生産したケーブルが家庭のテレビに接続されていたり、自動車のナビやラジオ、カメラ等に接続しているのを実際に見た時は、私たちの製品が身近なところで役に立っていると思ひ嬉しく感じました。

後輩へのメッセージ

インターネットから得られる情報だけではどんな会社かを判断はできません。会社説明会などを利用し、会社に足を運んで自分自身の目で見たり、体験したり雰囲気や味を味わうことで、本当の魅力に気づくかもしれません。会社説明会に機会があれば参加いただき、社員の働く様子を見て興味を持ってもらえると嬉しく思います。

